

# NEWS LETTER

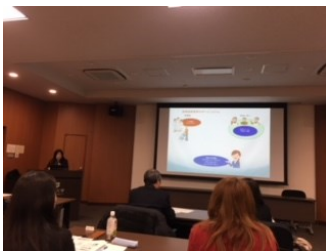
福井大学 男女共同参画推進センター 第25号 H31.3発行

NEWS  
1

## 全国ダイバーシティネットワーク組織シンポジウムに参加しました

平成31年2月4日(月)、全国ダイバーシティネットワーク組織東海・北陸ブロック会議主催のキックオフシンポジウム「医学系の女性活躍推進と働き方改革」に参加しました。

まずはじめに、全国ダイバーシティネットワーク組織東海・北陸ブロックについて名古屋大学理事 高橋雅英氏より説明があり、続いて「長崎大学ワークスタイルイノベーションの試み」と題し、長崎大学ダイバーシティ推進センター教授 伊東昌子氏による講演がありました。



さらに現在お子様を育児しながら小児科部長を務める公立陶生病院 加藤英子氏による「女性医師のキャリアデザイン～Diversityが医局を活性化する～」と題した講演も行われました。

仕事と子育ての両立を目指す女性医師のための働き方の提案や、ワークスタイルイノベーションの試みが発表され、女性研究者の活躍推進について理解を深めました。



NEWS  
2

## 女性が輝く職場をつくる「福女Lab」セミナーに参加しました

平成31年1月24日(木)、福井市女性活躍推進課主催の女性が輝く職場をつくる福女Lab「好事例から見る！経営効果の出る女性活躍と働き方改革」セミナーに参加しました。

第一部は三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社シニアコンサルタント米村紀美氏による講演が行われ「女性活躍推進はこれから定着に加えて“活躍”がキーワード。今後は出産育児だけではなく介護や病気などすべての就労層の働き方に制約が発生する時代が到来する。定着のための両立支援制度の整備だけでは不十分であり、一人ひとりのライフスタイルを尊重するとともに、時間当たりの生産性の高い働き方が重要である」と述べられました。



続いて、働き方改革を実際に行っている県内企業3社による、取り組み事例とその効果について発表がありました。

講義を通して女性活躍やワークライフバランス推進が企業経営にもたらすメリットの理解を深めるとともに、女性活躍の課題である長時間労働抑制等に取り組むモデル企業の事例を学ぶことで、女性が働きやすい職場づくりを学ぶことができました。



福井大学には教職員のライフイベントを支えるため、休業や休暇などの様々な制度があります。

男女共同参画推進センター内に仕事と出産・育児・介護の両立を支援するための窓口、**育児・介護コンシェルジュ**を設けました。学内の手続きについて対応部局を紹介したり、学内制度や研究者支援制度についてご案内します。

お気軽にお問い合わせください。

「育児休業を取得したいが、どこに聞いたらよいか」

「もうすぐ介護が始まりそう…どこに相談してよいか」

「学内の育児介護制度について教えてほしい」 など、ご相談ください。



#### \* コンシェルジュ設置場所\*

文京キャンパス 総合研究棟I 13階

男女共同参画推進センター

受付時間：平日9:00～16:00

(土曜・日曜・祝日は除く)

電話：0776-27-9858(直通) 内線(文京)2206

電子メール：danjyo@ml.cii.u-fukui.ac.jp

#### \*対象

福井大学全職員

(文京地区・松岡地区・敦賀地区・二の宮地区・ハツ島地区全区)

出産



育児



介護



男女共同参画推進センターでは、教育・研究やワーク・ライフ・バランスの向上を支援するため、メンター制度を実施しています。自分自身も研究やライフイベントを経験してきた教員がメンターとなって相談に応じますので、電子メール又はお電話にて男女共同参画推進センターまでどうぞお気軽にご相談ください。

\*メンター制度の利用を希望する方は、

1.氏名

2.所属

3.メールアドレス等連絡先

4.特に相談したいこと

以上の内容に加え、希望する曜日や時間帯があればお伝えください。センターで相談内容やご希望を伺って調整を行います。

### 女性研究者及び本学大学院に在籍する女子学生

#### 相談例

研究活動やキャリア形成について

出産・育児・介護との両立に関すること

等、相談内容は自由です。

#### 男女共同参画推進センター



メンター制度  
利用者

日程・内容などの決定

メンター